

ポリスチレン 受払表

日本スチレン工業会

2009年(平成21年)3月

単位:t

	当月実績	前月比	前年 同月比
繰越在庫	92,247	93	84
生産	47,035	122	64
出荷	内需	57,611	130
	輸出	2,533	182
	計	60,144	131
月末在庫	79,138	86	73

内需内訳	当月実績	前月比	前年 同月比
電機工業用	8,516	100	52
包装用	29,032	153	90
雑貨産業用	9,273	122	89
FS用	10,790	115	87
合計	57,611	130	81

2009年(平成21年)1-3月

単位:t

	当期実績	前期比	前年 同期比
繰越在庫	106,417	124	112
生産	125,389	69	56
出荷	内需	147,405	94
	輸出	5,268	99
	計	152,673	94
月末在庫	79,138	74	73

内需内訳	当期実績	前期比	前年 同期比
電機工業用	26,100	81	54
包装用	68,173	94	77
雑貨産業用	22,682	120	80
FS用	30,450	93	85
合計	147,405	94	74

PS 及び SM の 2009 年 3 月度、1～3 月度実績概況

PS

1) 3 月度

生産は、前年同月比－36%となったが、1,2月よりは生産が増えている。定修は1社1工場である。稼働率は約5割と推定される。

国内出荷は、前年同月比では－19%であるが、電機工業用を除く用途で1,2月より出荷が増えている。

用途別では春の需要期を迎えた包装用途が前年同月比－10%、雑貨産業用が前年同月比－11%、FS用が前年同月比－13%と－10%近辺であるのに対し、電機工業用は前年同月比－48%と低調なままである。これはデジタル家電、生活家電、記録メディアは1,2月より出荷が増えているものの、事務機器が1月、2月、3月と更に減少していることによる。包装用途は、OPSが略前年同月並みと好調である。

輸出は、1,2月より増えているが前年同月比では－27%である。

出荷合計も1,2月より出荷が増えており、持ち直しの兆しがある。

在庫は更に減って8万トンを割った。

2) 1～3 月期

生産は減産のため前年同期比－44%となった。

国内出荷は5期連続のマイナスで前年同期比－26%である。

電機・工業用は前年同期比－46%である。

ここ3期はデジタル家電の落ち込みが大きい。

包装用はHIシートが低調で、包装用としては－23%である。

雑貨・産業用は－20%である。

FS用は－15%である。

輸出は－47%である。

出荷計は、5期連続のマイナスで－27%である。

在庫は低いレベルで8万トンを割っている。

スチレンモノマー 受払表

日本スチレン工業会

2009年(平成21年)3月

単位:t

	当月実績	前月比	前年 同月比
繰越在庫	108,973	102	103
生産	225,812	113	97
出荷	内需	87,771	122
	輸出	156,052	124
	計	243,823	124
月末在庫	90,857	83	89

内需内訳	当月実績	前月比	前年 同月比
GP・HI	44,846	148	64
EPS	8,688	105	72
AS	2,470	276	45
合成ゴム	6,059	60	52
不飽和 ポリエステル	697	55	29
ABS	8,380	82	40
その他	16,631	152	84
合計	87,771	122	61

2009年(平成21年)1-3月

単位:t

	今期実績	前期比	前年 同期比
繰越在庫	100,066	103	110
生産	632,915	101	81
出荷	内需	248,874	66
	輸出	396,608	148
	計	645,482	100
月末在庫	90,857	91	89

内需内訳	今期実績	前期比	前年 同期比
GP・HI	111,503	65	51
EPS	27,392	88	72
AS	8,145	57	51
合成ゴム	27,683	72	56
不飽和 ポリエステル	3,587	87	39
ABS	27,420	51	37
その他	43,144	67	61
合計	248,874	66	52

SM

1) 3 月度

生産は、大分回復してきており、前年同月比-3%である(定修は昨年4社4工場、今年1社1工場)。稼働率は約8割と推定される。

国内出荷はPS向けは先月よりは増えているもののABS向け、合成ゴム向けなどが先月より減少し、前年同月比-39%である。1,2月に続き、国内出荷が輸出を下回っている。

輸出は2ヶ月連続でプラスに転じ、前年同月比+61%である。
出荷合計は輸出増により前年同月比+1%となっている。

在庫は10万トンを切って9万トンに減少した。

2) 1~3 月期

生産は1,2月の減産が響き前年同期比-19%である。

国内出荷はPSやABS、合成ゴムの生産が低調で-48%である。

輸出は1月以降回復しており、+29%となっている。

出荷計は輸出の増加が国内出荷の減をカバーしきれず-18%である。この四半期は国内出荷が輸出を下回る期となった。

在庫は前四半期末より約1万トン減少している。

以上